

消防年報

平成30年版
(平成31年刊行)



三重紀北消防組合消防本部

は　じ　め　に

- 1 この年報は、平成30年中の三重紀北消防組合における消防諸般の現状を収録し、併せて将来の消防行政の参考に資することを目的として編集したものです。
- 2 この統計は、特別記載を除き、平成30年12月末日をもって収録しました。
- 3 三重紀北消防組合は、尾鷲市・紀北町の1市1町にて構成されています。

令和元年 6月

三重紀北消防組合消防本部

目 次

情 勢

三重紀北消防組合の位置と情勢	1
三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足	2
消防沿革	3~8
歴代管理者、歴代消防長	9

組 合 組 織

組織	10
一般会計当初予算（歳入・歳出）	11
平成30年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）	12
平成29年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）	12
消防費決算と職員・人口・世帯数の推移、平成30年度一般会計当初予算内訳	13

消 防 情 勢

三重紀北消防組合機構図	14
消防本部事務分掌	15
消防本部事務分掌、消防署事務分掌	16
消防庁舎の現況	17
消防職員配置表、市町別面積・人口情勢	18
消防職員階級別年齢表	19
消防職員階級別勤続年数表	20
消防職員技術資格取得状況	21
消防車両等の配置状況	22
消防資機材一覧	23~24
通信系統図	25
施設状況	26
三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図	27

火 災 統 計

火災種別概要、市町別火災概要	28
月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要	29
用途別火災原因状況	30
市町別火災件数の前年対比、市町別損害額の前年対比、過去5年間の火災状況	31
時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数	32

救急統計

医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数	33
事故種別出場件数、署別出場件数	34
月別救急搬送状況	35
傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数	36
過去5年間の出場状況、過去5年間の搬送人員状況	36
過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移	37

予防統計

市町別危険物施設状況	38
危険物製造所等数量・類別表	39
市町別防火対象物一覧表	40
月別用途別建築同意状況	41
尾鷲石油コンビナート区域現況、屋外貯蔵タンクの容量別基數	42
自衛防災組織・消防機関等の防災資機材	43

幼年消防クラブ

幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況	44
-----------------------	----

消防団

消防団現勢	45
消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出場状況	46
年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数	47
消防団ポンプ配置図	48

情勢

三重紀北消防組合の位置と情勢	1
三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足	2
消防沿革	3~8
歴代管理者、歴代消防長	9



消防本部・尾鷲消防署



海山消防署

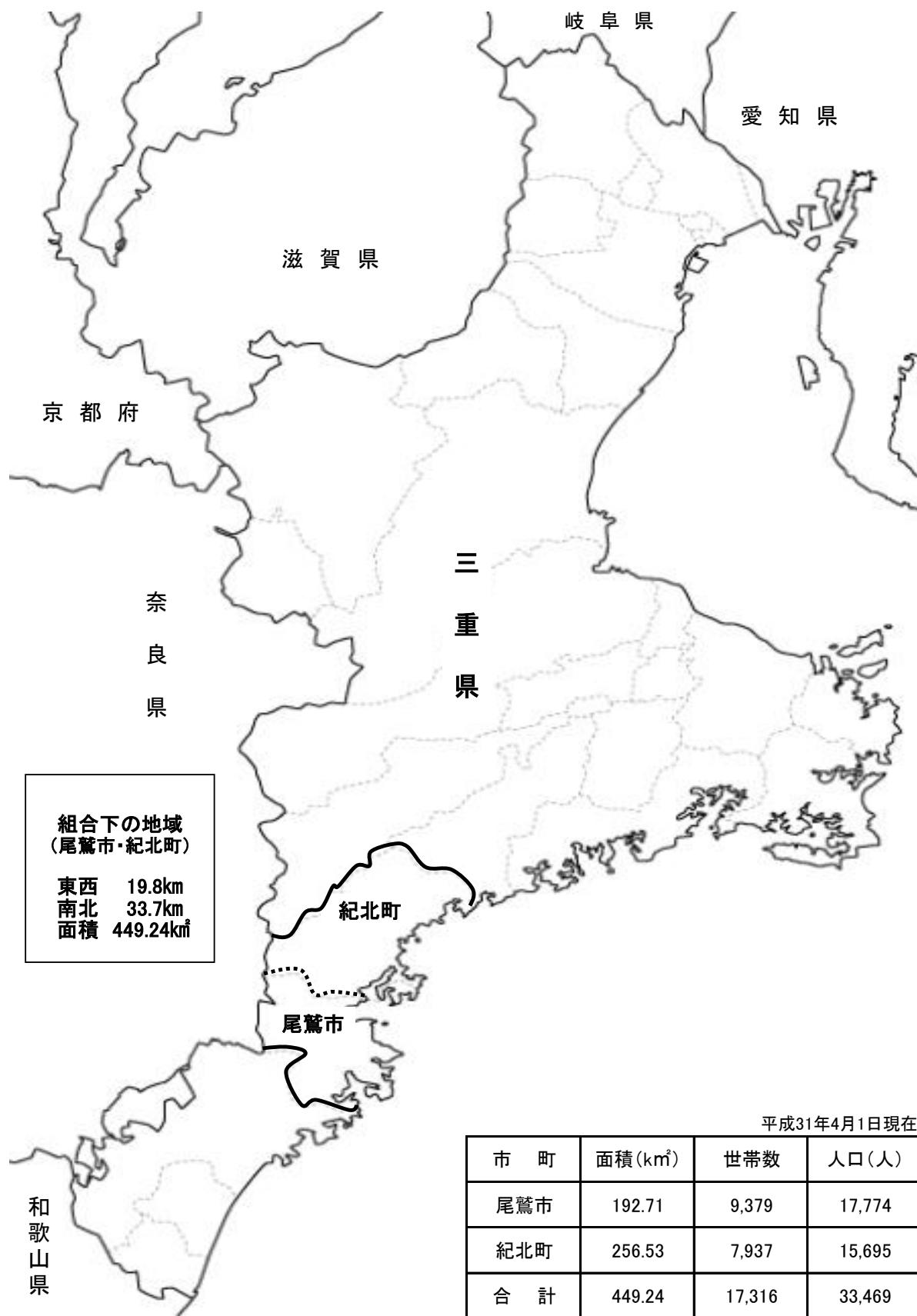


紀伊長島消防署



輪内出張所

三重紀北消防組合の位置と情勢



三重紀北消防組合の設立経過

昭和45年当初に広域行政推進の一環として尾鷲市、北牟婁郡海山町、紀伊長島町をもって消防一部事務組合を設立し、消防の広域化による防災体制の充実強化を図るべく昭和46年3月末、三重紀北消防組合結成の準備が完了した。

各市町会議では、さきに組合契約をそれぞれ議会で決議し昭和46年4月1日付けで知事より許可される。

昭和46年4月1日、尾鷲市役所会議室に於いて第1回組合会議を招集し、消防組合会議を開催。

管理者等管理機構を定め正式に発足した。

消防本部・消防署の発足

昭和46年4月1日組合消防の発足とともに、組合消防本部を尾鷲市におき、尾鷲市、海山町、紀伊長島町にそれぞれ消防署を置く。

組合消防本部、消防署の設置に伴い、尾鷲市消防本部職員42名、海山町消防本部職員11名、紀伊長島町消防本部職員10名を4月1日付け新たに組合職員として任命し、それぞれ所属の消防本部、消防署に配属を命じて組合消防事務を開始した。

消防庁舎、消防車両、消防機材器具、各種装備等については、従来配備されていたものをそのまま組合に貸与、又は提供されて使用することとなった。

消 防 沿 革

明治2年大政奉還となり、同4年廃藩置県によって当地方は度会県に属したが同9年度度会県が廃せられ三重県となり、同21年郡制の実施によって当地方は北牟婁郡となる。

同22年4月に至って町村制が実施され、各近隣の浦村が合併して尾鷲、相賀、引本、長島、錦の5ヶ町と九鬼、須賀利、桂城、船津、三野瀬、赤羽、二郷の7ヶ村とが北牟婁郡に属したが、この頃までの消防の起源についてあきらかでない。

明治の中期までは何等の組織もなく、近所、隣の申し合せ、または町の有力者が各自水桶を持ち寄って消火に当たっていた模様であるが、明治22年旧村制が施行され、始めて義勇消防組が誕生して団体的行動のできる組織がつくられた。

しかし、当時は未だ機械的なものではなく、主として破壊による消火作業を主とする原始的なものであった。

爾来、幾度か改変がなされ、人的にもまた装備にも増強と改良が加えられて今日に至った。

明治22年 2月	尾鷲町に義勇消防組が発足した。
明治23年 2月	公設消防組を結成し、費用は公費を以って支弁する。消防の指揮は警察署長があたる。
明治29年 3月	当地方に初めて消防機械として腕用ポンプが登場した。
大正12年 8月	当地方の先駆けをきって尾鷲町が初めて手引ガソリンポンプを購入、これにより各町村が消防の機械化に努力した。
昭和14年 1月	警防団令が施行され、防空任務も付与されて従来の消防組が警防団に改組する。
昭和22年 4月 9月	勅令185号により消防団令配布、従来の警防団が解消し、消防団として発足する。消防組織法に基づき消防団条例を制定、警察の指揮下にあった消防が町村長の管理する自治体消防として現在の消防の基礎が出来た。
昭和29年 6月 8月	尾鷲町が須賀利、九鬼村、他、南牟婁郡北輪内村、南輪内村の1町4ヶ村が合併して尾鷲市として発足する。北牟婁郡は4町5ヶ村となる。 相賀町、引本町、桂城村、船津村が合併し、海山町となる。昭和30年2月 長島町は昭和25年12月二郷村と合併し、次いで昭和30年1月三野瀬村と合併。 更に同年2月赤羽村と合併し、紀伊長島町となる。
昭和30年 4月	尾鷲市に消防本部を設置する。
昭和32年 1月 12月	錦が度会郡に編入され、従来の北牟婁郡が紀伊長島町と海山町の二町だけとなる。 紀伊長島町に消防本部を設置する。
昭和38年 6月 11月	海山町に消防本部を設置する。 尾鷲市消防本部庁舎（中村町）落成。
昭和44年 4月	政令指定により尾鷲市に救急業務を開始する。
昭和46年 4月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町の消防本部が合併し、一部事務組合を組織「三重紀北消防組合」と称し、機構を1本部3署とする。

昭和46年 4月	組合本部を尾鷲市に置き、尾鷲、海山、紀伊長島にそれぞれ消防署を置く。
4月	尾鷲消防署に輪内・九鬼・須賀利3出張所を置く。
9月	南部集中豪雨で尾鷲市賀田町にて死者13名、古江町にて死者13名発生。
12月	紀伊長島消防署加田へ新庁舎新築移転。
昭和47年 4月	本部に指令車配備する。
5月	紀伊長島消防署に救急車を配備する。
8月	海山消防署に救急車を配備する。
昭和48年 8月	尾鷲消防署に救急車（第2号）を配備する。
昭和50年 6月	三重紀北消防組合消防本部新庁舎（上中川）落成、旧庁舎を分署とする。
7月	尾鷲消防署輪内出張所に救急輪内1号を配備。
昭和51年 2月	尾鷲市泉町山林火災 40ha焼失する。
4月	尾鷲消防署に救急車更新する。
11月	尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車寄贈される。
11月	消防本部に次長を置く。
昭和52年 4月	尾鷲消防署に28m級梯子車1台を配備。
11月	組合副管理者2名を3名に改めて尾鷲市助役が副管理者となる。
昭和53年 4月	尾鷲消防署分署を廃止する。
9月	海山消防署に水槽付消防車を更新する。
10月	紀伊長島消防署に普通消防車更新する。
11月	尾鷲消防署に超短波固定局10Wを3機購入し輪内・九鬼・須賀利出張所に設置する。
昭和55年 2月	紀伊長島消防署に日本損害保険協会より救急車が寄贈され更新する。
3月	大型化学車・泡原液搬送車を購入し、尾鷲消防署に配備する。（石油コンビナート三点セットが整備される。）
5月	尾鷲消防署に救急車更新する。
11月	海山消防署に普通消防車更新する。
12月	海山消防署に日本損害保険協会より、救急車（2B型）が寄贈される。
12月	尾鷲消防署に普通消防車更新する。
昭和56年12月	紀伊長島消防署に水槽付消防車を更新する。
昭和57年 8月	尾鷲消防署に（財）日本防火協会より救急車（2B型）が寄贈され更新する。
昭和58年10月	矢ノ川崎（小坪）に無線中継所局舎新設。
12月	三重紀北地域救急医療情報システム運用開始。
昭和59年10月	第4回豊かな海づくり大会行啓警備（紀伊長島町）。
昭和60年12月	尾鷲消防署に水槽付消防車（2型）を配備する。
昭和61年 1月	紀伊長島町に、三重県共済農協連合会より救急車（2B型）が寄贈され更新する。
昭和62年 4月	尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車寄贈される。
12月	尾鷲消防署に普通消防車（CD-I型）更新する。
12月	尾鷲消防署に可搬式高圧送水装置を石油備蓄交付金で購入する。
昭和63年 3月	消防本部に通信指令台を購入し設置する。

昭和63年 3月	矢ノ川無線中継所の中継機器を更新するとともに通信方式を一新する。
5月	消防本部指令車を更新する。
8月	尾鷲消防署に広報車が日本消防協会互助年金より寄贈される。
12月	尾鷲消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
12月	海山消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
平成元年 3月	尾鷲消防署に消火剤貯蔵タンク(20,000㍑)を石油備蓄交付金にて設置する。
3月	紀伊長島消防署庁舎を増築する。
4月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ1名派遣。
平成2年 3月	尾鷲市中井町大火。
12月	海山消防署に水槽付消防車(1-A型) 購入し更新する。
平成3年 1月	尾鷲消防署に救急車(2B型) を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成4年 5月	尾鷲消防署に梯子付消防車(10m級)を石油備蓄交付金にて配備する。
平成5年 3月	紀伊長島消防署に救急車(2B型) を更新する。
3月	尾鷲消防署は輪内出張所庁舎を石油備蓄交付金にて新築する。
8月	九鬼分遣所廃止。
平成6年 3月	紀伊長島消防署に指令車を更新する。
8月	消防本部に高圧施設移動積載車を購入し配備する。
12月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成7年 3月	尾鷲消防署に化学消防車(1型)、救急車(2B型)を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ2名(増員) 派遣。
平成8年 4月	紀伊長島消防署より紀伊長島町防災係へ1名派遣。
12月	海山消防署に救急車(2B型)を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成9年 3月	紀伊長島消防署に水槽付消防車(1-A型)を一般財源にて購入し更新する。
3月	尾鷲消防署に救急車(高規格)を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
4月	海山、紀伊長島消防職員各1名消防本部への異動実施。
4月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ3名(増員) 派遣。海山消防署より海山町防災係へ1名派遣。
4月	尾鷲消防署は指令室担当係設置専属業務につく。
11月	海山消防署に簡易水槽用積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
平成10年 4月	海山及び紀伊長島消防署より各2名消防本部へ異動し10名体制とする。
4月	尾鷲消防署輪内出張所へ専任の出張所長を配置する。
11月	尾鷲消防署輪内出張所に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
11月	海山消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
12月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車(CD-I型)を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成11年 8月	消防本部に指令車を更新する。
12月	紀伊長島消防署に救急車(2B型) 購入し更新する。
平成12年 2月	海山町中里地内日向山(ひなたやま) 山林火災。焼失面積 9ha

平成12年11月	組合消防30周年記念 消防フェスタミレニアム開催。
12月	尾鷲消防署輪内出張所の救急車（2B型）を更新する。
平成13年 7月	紀伊長島消防署に普通車（積載車）を購入し更新する。
平成14年 1月	海山町相賀密集地火災。
3月	紀伊長島消防署に高規格救急車を購入して配備する。
3月	尾鷲消防署に大型化学消防車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が東海地震の「地震防災対策強化地域」に指定される。
平成15年 3月	尾鷲消防署に泡原液搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
10月	紀伊長島消防署に指令車を購入し更新する。
12月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が「東南海、南海地震防災対策推進地域」に指定される。
12月	海山消防署に高規格救急車を購入し配備する。
平成16年 1月	尾鷲消防署に資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
3月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4月	消防本部に大規模震災担当監、企画調整監を新設、16名体制とする。
7月	熊野古道は「紀伊山地の靈場と参詣道」として世界遺産に登録される。
9月	台風21号と秋雨前線の影響で記録的な豪雨となり、海山町では死者2名をはじめ、紀北地区で2,001棟を超える床上、床下浸水等人的、物的被害が発生。
9月	消防本部にエアーテント一式を購入し配備する。
10月	消防本部に救命ボート2隻を購入し配備する。
11月	海山消防署に水槽付消防車（1-A型）を消防防災設備整備費補助金にて購入し更新する。
12月	
平成17年 3月	尾鷲消防署に高規格救急車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
7月	携帯電話の緊急通報（119）が直接受信となる。
8月	消防本部に船外機付救命ボート3隻を購入し配備する。
10月	海山町、紀伊長島町が合併し紀北町になり、三重紀北消防組合構成市町は、尾鷲市、紀北町の1市1町となる。
平成18年 2月	尾鷲消防署に水槽付消防ポンプ自動車（II型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
2月	紀伊長島消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-I型）を消防防災設備整備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
6月	消防本部に軽広報車を購入し更新する。
7月	消防本部に三重紀北消防組合水難救助隊を発足する。
8月	消防本部に移動式大型照明設備（発電機付き）を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて3台購入し、各署に配備する。
12月	尾鷲消防署輪内出張所に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
12月	海山消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-I型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。

平成19年 3月	衛星携帯電話を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて購入する。
6月	尾鷲消防署に救急救命士訓練用高度シミュレーター人形1体を購入し配備する。
平成20年 4月	紀北消防組合管内（尾鷲市・紀北町）の119番受信体制が消防本部通信室に集中管理となり、各署に対し出動指令の発するシステムが運用開始される。
6月	消防本部に公用車を購入し更新する。
平成21年 3月	海山消防署に高規格救急車を消防施設等整備費補助金にて購入し更新する。
平成22年 3月	紀伊長島消防署に高規格救急車を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
3月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-I型）及び軽資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
3月	尾鷲消防署に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
3月	消防本部に指揮車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成23年 3月	東北地方太平洋沖地震に係る緊急消防援助隊第3次隊派遣。
4月	消防本部消防課、総務課を統括し、消防・総務課とする。
平成24年 1月	尾鷲消防署に高所放水車（A-1ポンプ・25m級）を一般財源にて購入し更新する。
3月	尾鷲消防署に高規格救急車を一般財源・県補助金にて購入し更新する。
3月	海山消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
9月	海山消防署に資機材搬送車を一般財源にて購入し更新する。
平成25年 3月	尾鷲消防署に普通ポンプ自動車（CD-I型・CAFS）を一般財源にて購入し更新する。
9月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事着工。
12月	紀伊長島消防署に水槽付消防ポンプ自動車兼救助対策車（1-A型）を一般財源にて購入し更新する。
平成26年 1月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事完成。
6月	消防本部通信指令室3Fに移設工事着工。
5月	消防本部デジタル無線、通信指令台整備工事着工。
9月	消防本部通信指令室3Fに移設工事完成。
12月	消防本部に指揮支援車を一般財源にて購入し更新する。
12月	尾鷲消防署に救助工作車を一般財源にて購入し更新する。
12月	輪内出張所に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
平成27年 3月	消防本部に広報車を一般財源にて購入し更新する。
3月	紀北町紀伊長島区の山林に民間ヘリコプター1機が墜落炎上し、乗務員2名が死亡する航空機事故が発生。
11月	消防本部通信指令室を3Fに移転し、仮運用を開始する。
12月	尾鷲消防署に災害対応特殊化学ポンプ自動車(CAFS)を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
12月	紀伊長島消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。

	平成28年4月	消防救急デジタル無線及び通信指令室の本運用を開始する。
	4月	消防本部に指揮指令係を配置し、指揮隊運用を開始する。
	5月	伊勢志摩サミット消防特別警戒派遣。
	7月	消防本部に公用車を一般財源にて購入し更新する。
	7月	海山消防署新庁舎起工。
	10月	消防本部に軽広報車を一般財源にて購入し更新する。
	12月	輪内出張所に普通ポンプ自動車（CD-I型・CAFS）を緊急援助隊設備整備費補助金にて購入し更新する。
	平成29年3月	海山消防署新庁舎完成。
	5月	海山消防署新庁舎竣工式。
	10月	海山消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
	12月	紀伊長島消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
	平成30年7月	紀伊長島消防署新庁舎起工。
	7月	平成30年7月豪雨に係る緊急消防援助隊三重県大隊第1次隊派遣。

歴代管理者

初 代	岩城 梯	自	昭和46年 4月	至	昭和47年 8月
第2代	長野 勝明	自	昭和47年10月	至	昭和63年 3月
第3代	杉田 晴良	自	昭和63年 4月	至	平成12年 4月
第4代	伊藤 允久	自	平成12年 4月	至	平成20年 4月
第5代	奥田 尚佳	自	平成20年 4月	至	平成21年 6月
第6代	岩田 昭人	自	平成21年 7月	至	平成29年 7月
第7代	加藤 千速	自	平成29年 8月	現	職

歴代消防長

初 代	大藤 寿夫	自	昭和46年 4月	至	昭和49年12月
第2代	長野 勝明	自	昭和50年 1月	至	昭和53年 4月
第3代	水谷 清広	自	昭和53年 4月	至	昭和55年 3月
第4代	家城 光雄	自	昭和55年 4月	至	昭和55年 4月
第5代	中森 克夫	自	昭和55年 5月	至	昭和60年 1月
第6代	長野 勝明	自	昭和60年 2月	至	昭和61年 1月
第7代	西出 正樹	自	昭和61年 1月	至	平成元年 1月
第8代	中村 純	自	平成元年 1月	至	平成 4年 3月
第9代	相賀 郁也	自	平成 4年 4月	至	平成 6年 3月
第10代	裏田 博	自	平成 6年 4月	至	平成10年 3月
第11代	塩津 宗男	自	平成10年 4月	至	平成13年 3月
第12代	倉地 悅二郎	自	平成13年 4月	至	平成15年 3月
第13代	水谷 文憲	自	平成15年 4月	至	平成18年 3月
第14代	佐々木和夫	自	平成18年 4月	至	平成21年 3月
第15代	山口 浅明	自	平成21年 4月	至	平成23年 3月
第16代	宮地 忍	自	平成23年 4月	至	平成24年 3月
第17代	内山登喜男	自	平成24年 4月	至	平成25年 3月
第18代	矢野 勝義	自	平成25年 4月	至	平成26年 3月
第19代	田中 英治	自	平成26年 4月	現	職

組合組織

◎ 組織	10
◎ 一般会計当初予算（歳入・歳出）	11
◎ 平成30年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）	12
平成29年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）	12
◎ 消防費決算と職員・人口・世帯数の推移、平成30年度一般会計当初予算内訳	13



尾鷲市



紀北町

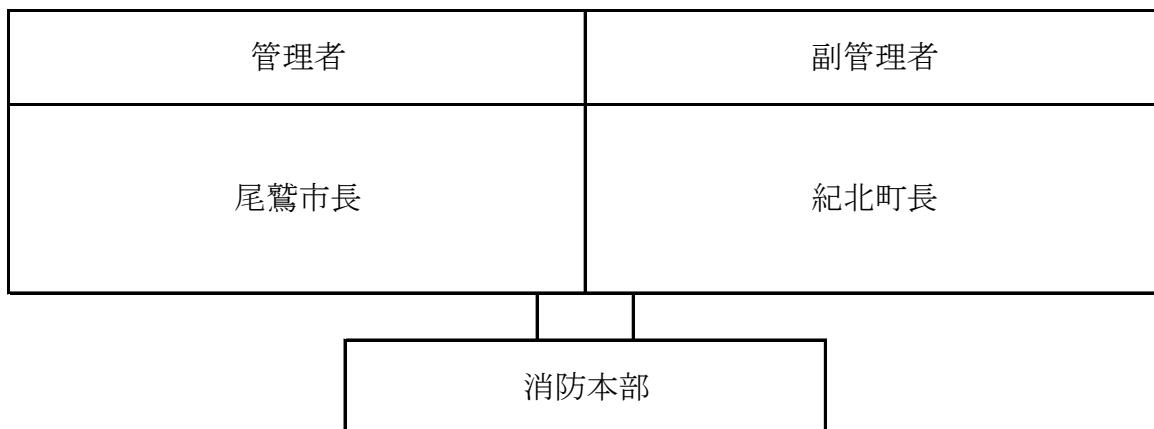


組 織

1 組合構成市町

尾鷲市	紀北町
-----	-----

2 組合執行組織



3 組合議会構成(10名)

議長	尾鷲市議會議長			1名
副議長	紀北町議會議長			1名
議員	尾鷲市議會議員	3名	尾鷲市消防団長	1名
	紀北町議會議員	3名	紀北町消防団長	1名

4 監査委員(2名)

尾鷲市監査委員(識見を有する者)

組合議會議員(紀北町議會總務產業常任委員長)

一般会計当初予算（歳入）

款 別	30年当初		29年当初		増 減 千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
分担金及び負担金	882,999	72.84%	871,054	88.15%	11,945
使用料及び手数料	238	0.02%	238	0.02%	0
県 支 出 金	51	0.00%	51	0.01%	0
繰 越 金	2	0.00%	2	0.00%	0
諸 収 入	2,882	0.24%	42,011	4.25%	△ 39,129
組 合 債	326,000	26.89%	74,800	7.57%	251,200
歳 入 合 計	1,212,172	100%	988,156	100%	224,016

※△はマイナス

一般会計当初予算（歳出）

款 別	30年当初		29年当初		増 減 千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
議 会 費	219	0.02%	219	0.02%	0
総 務 費	324,859	26.80%	337,908	34.20%	△ 13,049
消 防 費	884,931	73.00%	647,878	65.56%	237,053
公 債 費	2,133	0.18%	2,121	0.21%	12
予 備 費	30	0.00%	30	0.00%	0
歳 出 合 計	1,212,172	100%	988,156	100%	224,016

※△はマイナス

平成30年度構成市町一般会計と消防予算の比較(当初)

(単位:千円)

市町別	一般会計 予算	消防費	内訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾鷲市	9,455,723	494,175	454,847	38,172	0	1,156	5.23%
紀北町	11,361,753	960,086	459,975	40,155	20,340	9,654	8.45%
合計	20,817,476	1,454,261	914,822	78,327	20,340	10,810	6.99%

平成29年度構成市町一般会計と消防予算の比較(当初)

(単位:千円)

市町別	一般会計 予算	消防費	内訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾鷲市	9,148,240	474,629	424,940	48,596	0	1,093	5.19%
紀北町	10,465,642	567,696	443,011	38,426	22,293	63,966	5.42%
合計	19,613,882	1,042,325	867,951	87,022	22,293	65,059	5.31%

消防費決算と職員・人口・世帯数の推移

年度	消防費	消防職員1人当たり		人口1人当たり		1世帯当たり	
	(千円)	実 数	(千円)	人口	(円)	世帯数	(円)
29年	925,658	105	8,815	33,469	27,657	17,316	53,456
28年	1,204,332	108	11,151	34,967	34,441	17,695	68,060
27年	1,241,389	107	11,602	35,747	34,727	17,865	69,487
26年	1,211,777	102	11,880	37,402	32,398	18,290	66,253
25年	914,564	104	8,794	38,097	24,006	18,361	49,810

平成30年度一般会計当初予算内訳

(単位:千円)

歳 入		歳 出	
分担金及び負担金	882,999	議会費	219
使用料及び手数料	238	総務費	324,859
県支出金	51	消防費	884,931
繰越金	2	公債費	2,133
諸収入	2,882	予備費	30
組合債	326,000		
歳入合計	1,212,172	歳出合計	1,212,172

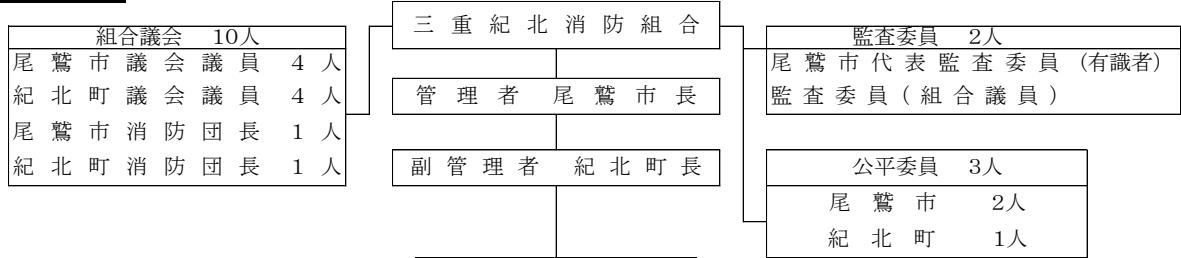
消 防 情 勢

◎ 三重紀北消防組合機構図	14
◎ 消防本部事務分掌	15
◎ 消防本部事務分掌、消防署事務分掌	16
◎ 消防庁舎の現況	17
◎ 消防職員配置表、市町別面積・人口情勢	18
◎ 消防職員階級別年齢表	19
◎ 消防職員階級別勤続年数表	20
◎ 消防職員技術資格取得状況	21
◎ 消防車両等の配置状況	22
◎ 消防資機材一覧	23・24
◎ 通信系統図	25
◎ 施設状況	26
◎ 三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図	27

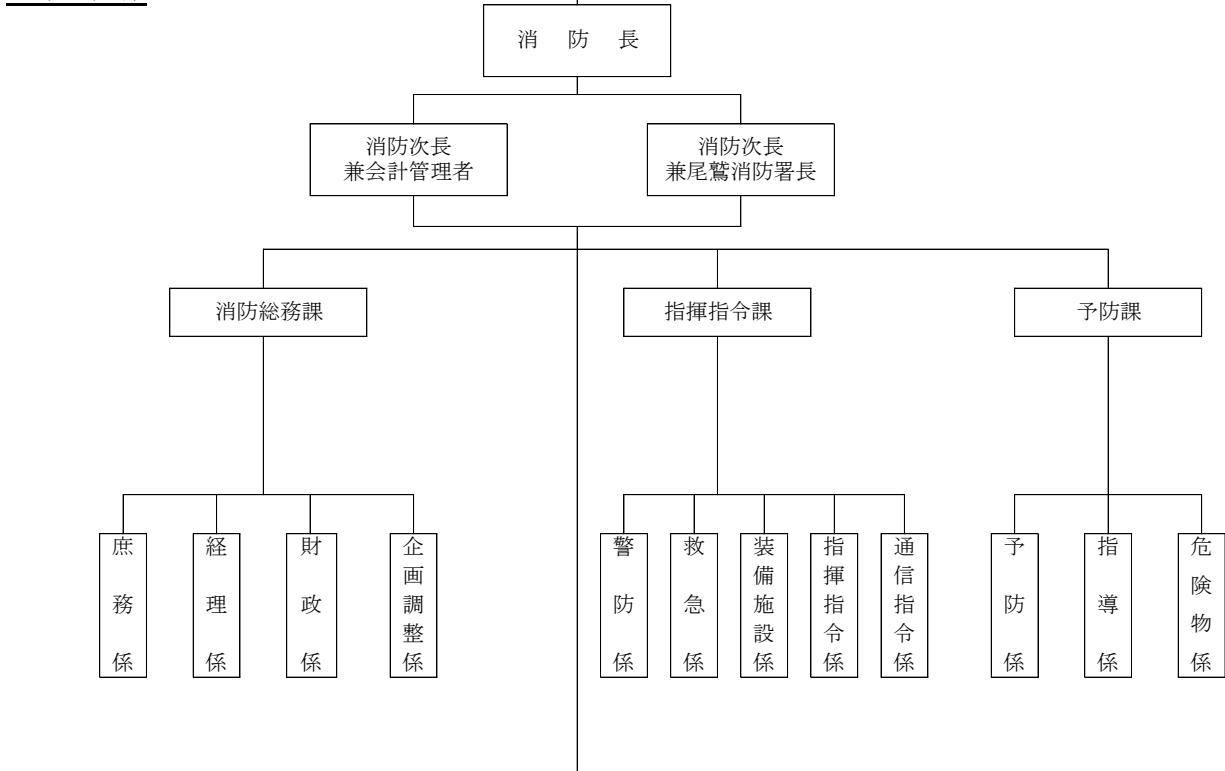


三重紀北消防組合機構図

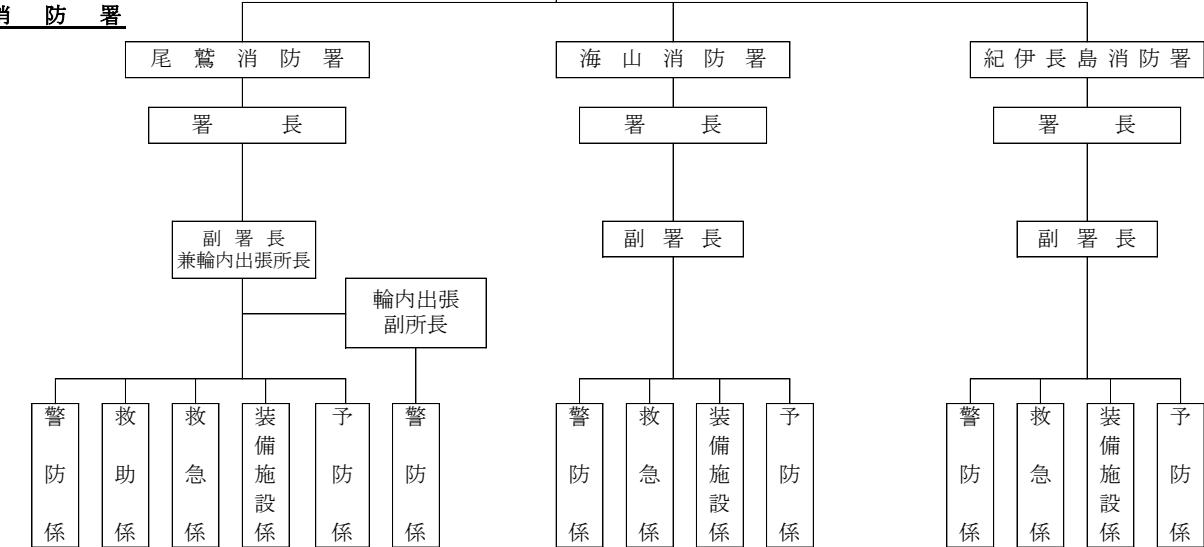
消防組合



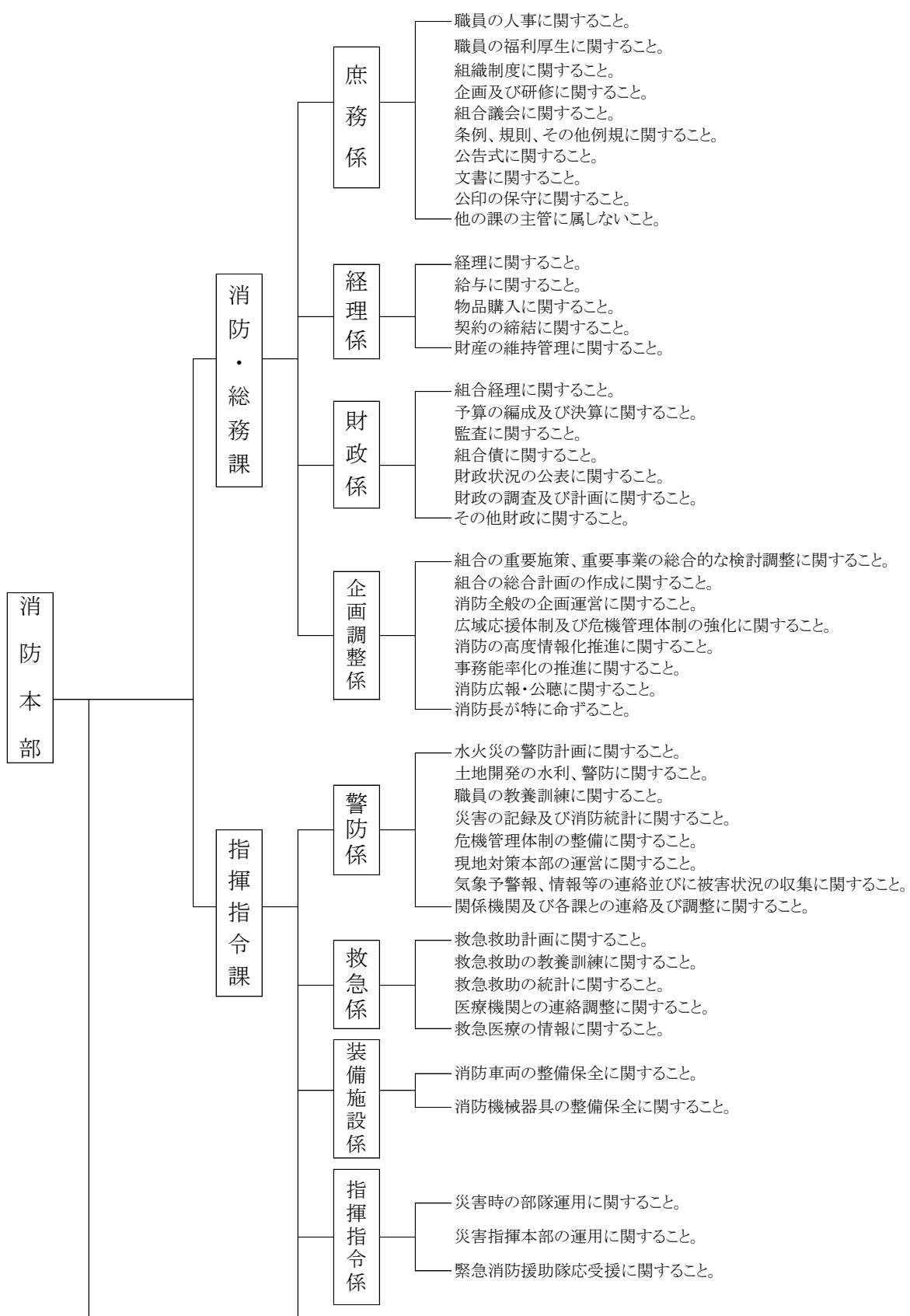
消防本部



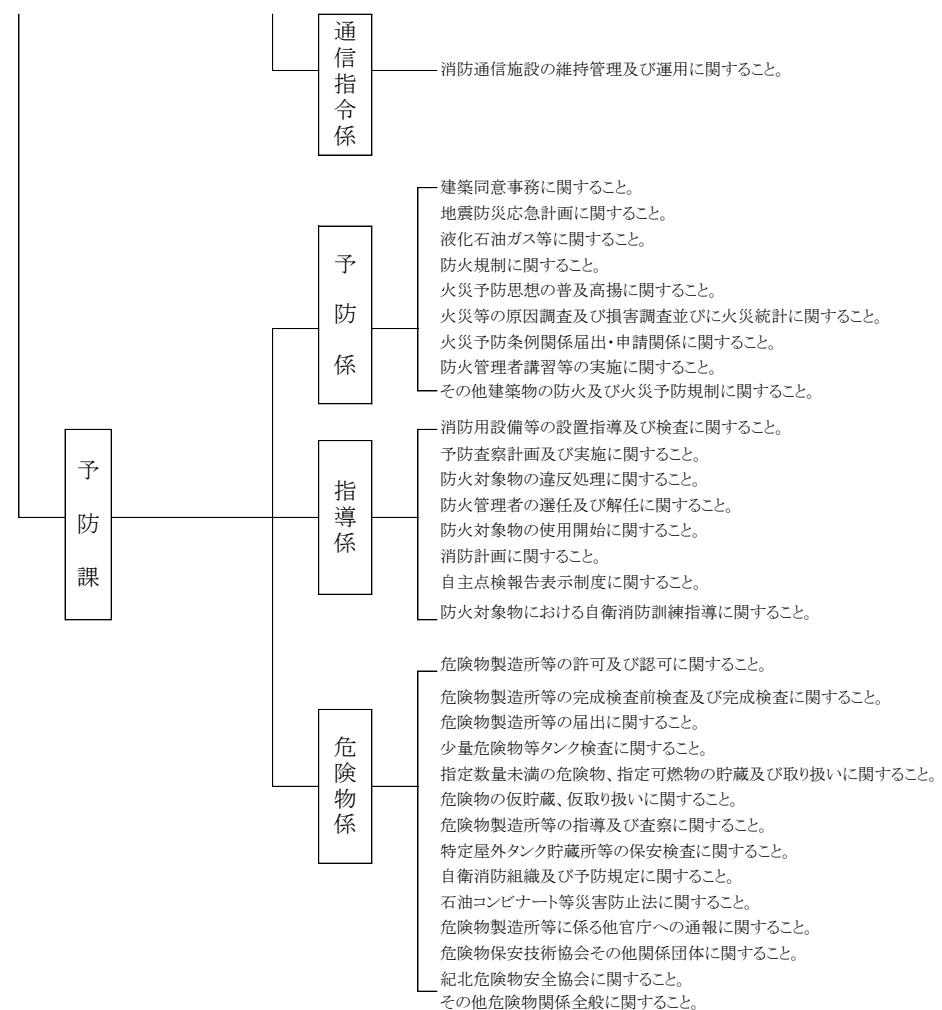
消防署



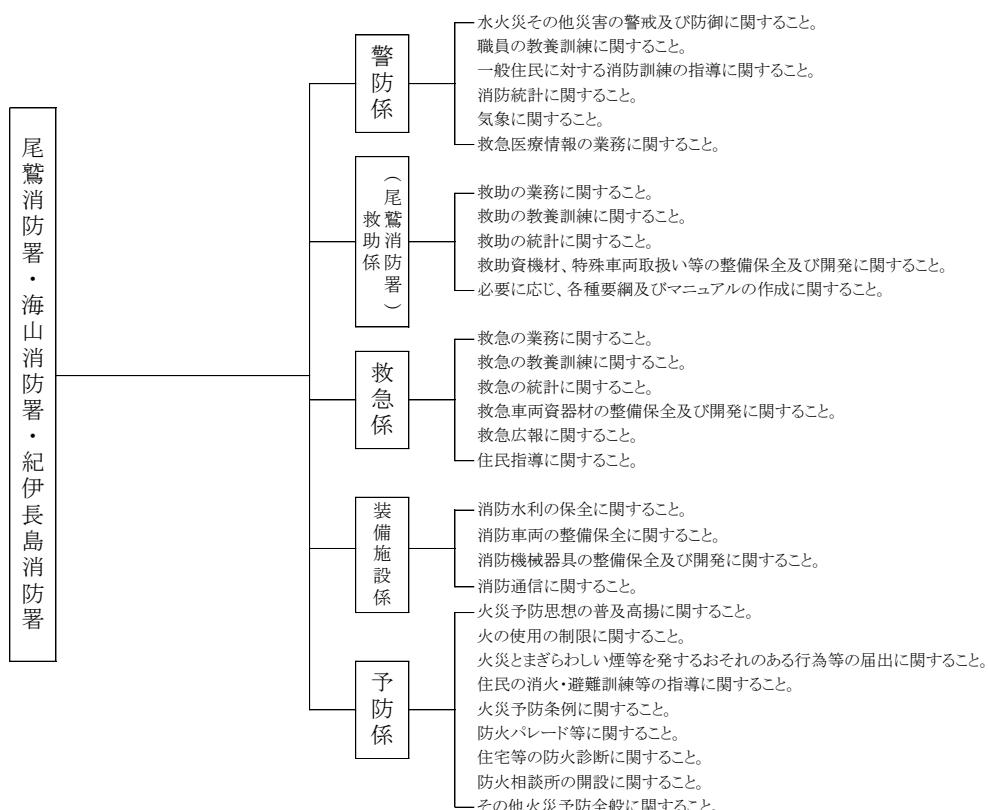
消 防 本 部 事 務 分 掌



消防本部 事務分掌



消防署 事務分掌



消防庁舎の現況

平成31年4月1日現在

所 在 地	郵便番号 519-3639 三重県尾鷲市中川28番43号
電 話 番 号・E-mail	消防本部 0597(22)2021・kihoku.soumu@za.ztv.ne.jp 通信指令室 0597(23)2119・tsuushin119@zc.ztv.ne.jp 尾鷲消防署 0597(22)2020・owase119@zv.ne.jp
構 造 及 び 面 積	鉄筋コンクリート3階建 1,429.0m ²
建 設 年 月 日	昭和50年 6月 1日

名 称	海山消防署	
所 在 地	郵便番号 519-3405 三重県北牟婁郡紀北町船津878番地1	
電 話 番 号・E-mail	0597(33)1119・miyama119@zv.ne.jp	
構造及び面積	鉄筋コンクリート造2階建(庁舎) 666.23m ² 鉄骨造2階建(訓練塔) 38.00m ² 計 704.23m ²	
建 設 年 月 日	平成29年3月30日	

名 称	紀伊長島消防署	
所 在 地	郵便番号 519-3205 三重県北牟婁郡紀北町長島1824番地9	
電 話 番 号・E-mail	0597(47)0001・nagasima119@zc.ztv.ne.jp	
構造及び面積	鉄筋コンクリート造兼鉄骨平屋建 620.97m ² 鉄骨造2階建(訓練塔) 35.00m ² 計 655.97m ²	
建 設 年 月 日	平成31年3月20日	

名 称	輪内出張所	
所 在 地	郵便番号 519-3924 三重県尾鷲市曾根町840番地	
電 話 番 号・E-mail	0597(27)2340・wauti119@zc.ztv.ne.jp	
構 造 及 び 面 積	鉄骨造平屋建 219.4m ²	
建 設 年 月 日	平成 5年 3月 2日	

消防職員配置表

平成31年4月1日現在

階級別 所 属	計	消	司	司	司	士	副	消
		防	令	令	令	士	士	防
		監	長	令	補	長	長	士
定 数	120							
実 数	106 (3)	1	7	10	21	24 (2)	12	31
消防本部	29 (3)	1	4	5	5 (1)	7 (2)	4	3
尾鷲消防署	36		1	2	9	6	3	15
海山消防署	20		1	2	3	5	3	6
紀伊長島消防署	21		1	1	4	6	2	7

()内数は県市町派遣職員

市町別面積・人口情勢

平成31年4月1日現在

区分 市町別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	男女別 (人)		世 带 数 (世帯)	人口密度 (人/Km ²)
			男	女		
合計	449.24	33,469	男	15,632	17,316	74.5
			女	17,837		
尾 鷲 市	192.71	17,774	男	8,232	9,379	92.2
			女	9,542		
紀 北 町	256.53	15,695	男	7,400	7,937	61.2
			女	8,295		

消防職員階級別年齢表

平成31年4月1日現在

階級 年齢 \ 消防監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
合計	1	7	10	21 (1)	24 (2)	12	31	106 (3)
平均年齢	61.0	48.9	42.7	37.6	33.0	29.1	22.9	32.7
18歳								
19歳								
20歳						5	5	
21歳						3	3	
22歳						6	6	
23歳						7	7	
24歳						3	3	
25歳					1	3	4	
26歳					3	3	6	
27歳				1	1		2	
28歳					3	1	4	
29歳				5	1		6	
30歳					1		1	
31歳				3 (1)			3 (1)	
32歳						1		1
33歳			2	4 (1)			6 (1)	
34歳			2	2			4	
35歳			3 (1)	3			6 (1)	
36歳			2	1			3	
37歳			3	3			6	
38歳		1		2			3	
39歳		1	3				4	
40歳		1	3				4	
41歳		2	1				3	
42歳		1					1	
43歳				1			1	
44歳						1		1
45歳	1	2						3
46歳		1	1					2
47歳	2							2
48歳								
49歳								
50歳	1	1						2
51歳	3							3
52歳								
53歳								
54歳								
55歳								
56歳								
57歳								
58歳								
59歳								
60歳								
61歳	1							1

()内数は市町派遣職員

消防職員階級別勤続年数表

平成31年4月1日現在

階級 年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
合計	1	7	10	21 (1)	24 (2)	12	31	106 (3)
0~1年							3	3
1~2年							4	4
2~3年							5	5
3~4年							7	7
4~5年							7	7
5~6年							5	5
6~7年						6		6
7~8年					2	4		6
8~9年					1	1		2
9~10年					3 (1)			3 (1)
10~11年					5			5
11~12年				2	2 (1)			4 (1)
12~13年					3			3
13~14年				2	2			4
14~15年								
15~16年				3	1			4
16~17年			1	3	3			7
17~18年				2 (1)				2 (1)
18~19年			2	1	1			4
19~20年			1	1	1			3
20~21年	1			2				3
21~22年			1	2		1		4
22~23年			1					1
23~24年			2	1				3
24~25年			1					1
25~26年				1				1
26~27年	1			1				2
27~28年	2							2
28~29年	1							1
29~30年	1							1
30~31年								
31~32年								
32~33年	1	1						2
33~34年								
34~35年								
35~36年								
36~37年								
37~38年								
38~39年								
39~40年								
40~41年								
41~42年								
42~43年	1							1

()内数は市町派遣職員

消防職員技術資格取得状況

平成31年4月1日現在

階級別 種別		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	大型 1種	65	1	7	7	20	20	10	
	中型 1種	15			1		4	2	8
	中型限 1種	5			2	1			2
	準中 1種								
	準中限 1種	20							20
	普通 1種	1							1
自動二輪車免許	普通 2種	14		3	3	7	1		
		31	1	4	3	9	7	4	3
移動式クレーン		86		4	6	20	24	12	20
玉掛け技能取得者		94		7	10	21	24	12	20
自動車整備士 3級		1		1					
無線技士	第1級陸上特殊無線技士	1		1					
	第2級陸上特殊無線技士	85		6	10	21	24	12	12
	第3級陸上特殊無線技士	12							12
	第2級航空特殊無線技士	1				1			
小型船舶操縦士 2級		12		4	1	4	1	1	1
消防設備士		3			1	2			
救急救命士		27	1	4	4	7	6	1	4
応急手当指導員		87	1	7	10	21	24	12	12
救急II課程修了者		15	1	6	5	3			
救急標準課程修・救急課程了者		84		1	5	18	24	12	24
危険物取扱者	甲	1			1				
	乙	89	1	4	6	18	24	12	24
	丙	2		1		1			
電気・ガス・溶接者		60		6	10	21	19	1	3
潜水士免許証		23		2	1	8	7	3	2
足場組立作業主任		3		2	1				
衛生管理士		3			2	1			
アマチュア無線技士		2				2			
電子工業技士 2級		1		1					
銃砲免許証		1		1					
予防技術者		5			2	3			

消防車両等の配置状況

平成31年4月1日現在

区分 所属	種別	登録年月	車両名	排気量	ポンプ級別	無線名称	登録番号	備考
本部	指揮支援車	H26年12月	トヨタ	2,700		キホクシキ1	三重800せ 39	普通ワゴン車
	本部指揮車	H22年3月	トヨタ	2,700		キホクシキ2	三重800す6607	普通車(4駆)
	本部広報車	H27年3月	トヨタ	1,500		キホクコウホウ1	三重800せ 227	普通車
	広報車	H28年10月	ダイハツ	650		キホクコウホウ2	三重480と1259	軽ワゴン車
	公用車	H28年7月	トヨタ	1,800			三重301ま9648	普通車
尾鷲消防署	普通ポンプ自動車	H22年3月	日野	4,000	A-2	オワセポンプ1	三重800す6615	CD-1型
	普通ポンプ自動車	H25年3月	日野	4,000	A-2	オワセポンプ2	三重800す8793	CD-1型CAFS
	水槽付ポンプ自動車	H18年2月	日野	6,400	A-2	オワセタンク1	三重800は1008	水II型
	救助工作車	H26年12月	日野	6,400		キホクキュウジョ1	三重800は1941	II型
	化学生車	H27年12月	日野	6,400	A-2	キホクカガク1	三重800は2022	化学車CAFS
	大型化学生車	H14年3月	いすゞ	15,200	A-1	オワセカガク1	三重830ね 119	化学車
	大型高所放水車	H24年1月	日野	8,860	A-1	オワセハシゴ2	三重800は1671	梯子車
	泡原液搬送車	H15年3月	日野	7,960		オワセゲンエキ53	三重830ほ 119	化学車
	救急車	H17年3月	トヨタ	3,370		オワセキュウキュウ1	三重800す 910	高規格車
	救急車	H24年3月	トヨタ	2,690		オワセキュウキュウ2	三重800す8027	高規格車
	救急車	H15年12月	トヨタ	3,370			三重800さ8984	高規格車
	旧指令車	H16年3月	トヨタ	2,980			三重800さ9376	普通ワゴン車
	指令車	H31年2月	トヨタ	2,700		オワセシレイ1	三重800せ3087	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H16年1月	マツダ	4,570		オワセハンソウ1	三重800さ9081	普通貨物車
	資機材搬送車	H22年3月	ダイハツ	650		オワセハンソウ2	三重880あ 928	軽貨物車
輪内出張所	普通ポンプ自動車	H28年12月	日野	4,000	A-2	ワウチポンプ1	三重800せ1450	CD-1型CAFS
	救急車	H26年12月	トヨタ	2,690		ワウチキュウキュウ1	三重800せ 21	高規格車
	資機材搬送車	H18年12月	ダイハツ	650		ワウチハンソウ1	三重880あ 381	軽貨物車
海山消防署	普通ポンプ自動車	H18年12月	日野	4,000	A-2	ミヤマポンプ1	三重800す3444	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	H16年12月	日野	6,400	A-2	ミヤマタンク1	三重800す 437	水I型
	救急車	H29年12月	トヨタ	2,690		ミヤマキュウキュウ1	三重800せ2258	高規格車
	救急車	H21年3月	トヨタ	2,690		ミヤマキュウキュウ2	三重800す5704	高規格車
	指令車	H24年3月	トヨタ	2,690		ミヤマシレイ1	三重800す8036	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H24年9月	日産	2,950		ミヤマハンソウ1	三重800す8405	普通貨物車
紀伊長島消防署	普通ポンプ自動車	H18年2月	日野	4,000	A-2	ナガシマポンプ1	三重800す2206	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	H25年12月	日野	6,400	A-2	ナガシマタンク1	三重832ふ 119	水II型
	救急車	H22年3月	トヨタ	2,690		ナガシマキュウキュウ1	三重800す6628	高規格車
	救急車	H27年12月	トヨタ	2,690		ナガシマキュウキュウ2	三重800せ 754	高規格車
	指令車	H29年12月	トヨタ	2,700		ナガシマシレイ1	三重800さ8984	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H13年7月	マツダ	1,780		ナガシマハンソウ1	三重800さ5105	普通貨物車

消防資機材一覧

平成31年4月1日現在

種類		署別	計	消防本部	尾鷲 消防署	海山 消防署	紀伊長島 消防署
救 助 用 器 材	エアーテント		1	1			
	空気呼吸器		52	5	29 (3)	8	10
	エンジンカッター		10		4 (1)	2	4
	チルホール		10		5 (1)	3	2
	油圧式スプレッター		6		2	2	2
	油圧式カッター		6		2	2	2
	ペダルカッター		4		2	1	1
	エアーソー(エアーツール)		2		2		
	エアーバッグ(式)		4		2	1	1
	救命マット(膜)		1		1		
	救命索発射銃		3	2	1		
	アクアラング(潜水器具)		12		8	3	1
	船外機		7		4	2	1
	救命ボート		4		2 (1)	1	1
警 防 ・ 予 防 用 器 材	救命胴衣		90	4	33 (13)	36	17
	高圧コンプレッサー		1	1			
	レスキューフレーム		1		1		
	可搬式消防ポンプ		8		3 (2)	3	2
	ウォーターラート		4		2		2
	移動式大型照明設備		3		1	1	1
	投光器		36	2	19 (4)	9	6
	発動発電機		23	3	9 (2)	7	4
	チエソード		10		5 (2)	3	2
	万能斧		30		17 (5)	6	7
救 急 用 器 材	鋸		120		35 (7)	21	64
	鉈		95		41 (3)	24	30
	超音波板厚計		1	1			
	可燃ガス検知機		3		1	1	1
	接地抵抗測定器		1	1			
	衛星携帯電話		3		1	1	1
	レサシアン		21	2	6	6	7
	マジックギブス		11		7	2	2
	CPRボード		1		1		
	自動酸素蘇生器		8		4	2	2
救 急 用 器 材	滅菌器		3		1	1	1
	パルスオキシメーター		11		5	3	3
	吸引器		9		5	2	2
	血圧計		16		5	5	6
	外傷模型セット		1	1			
	気道管理トレーナー式		2	1			1
	高度シミュレーター人形		4		1	2	1
	スクープストレッチャー		14		9	3	2

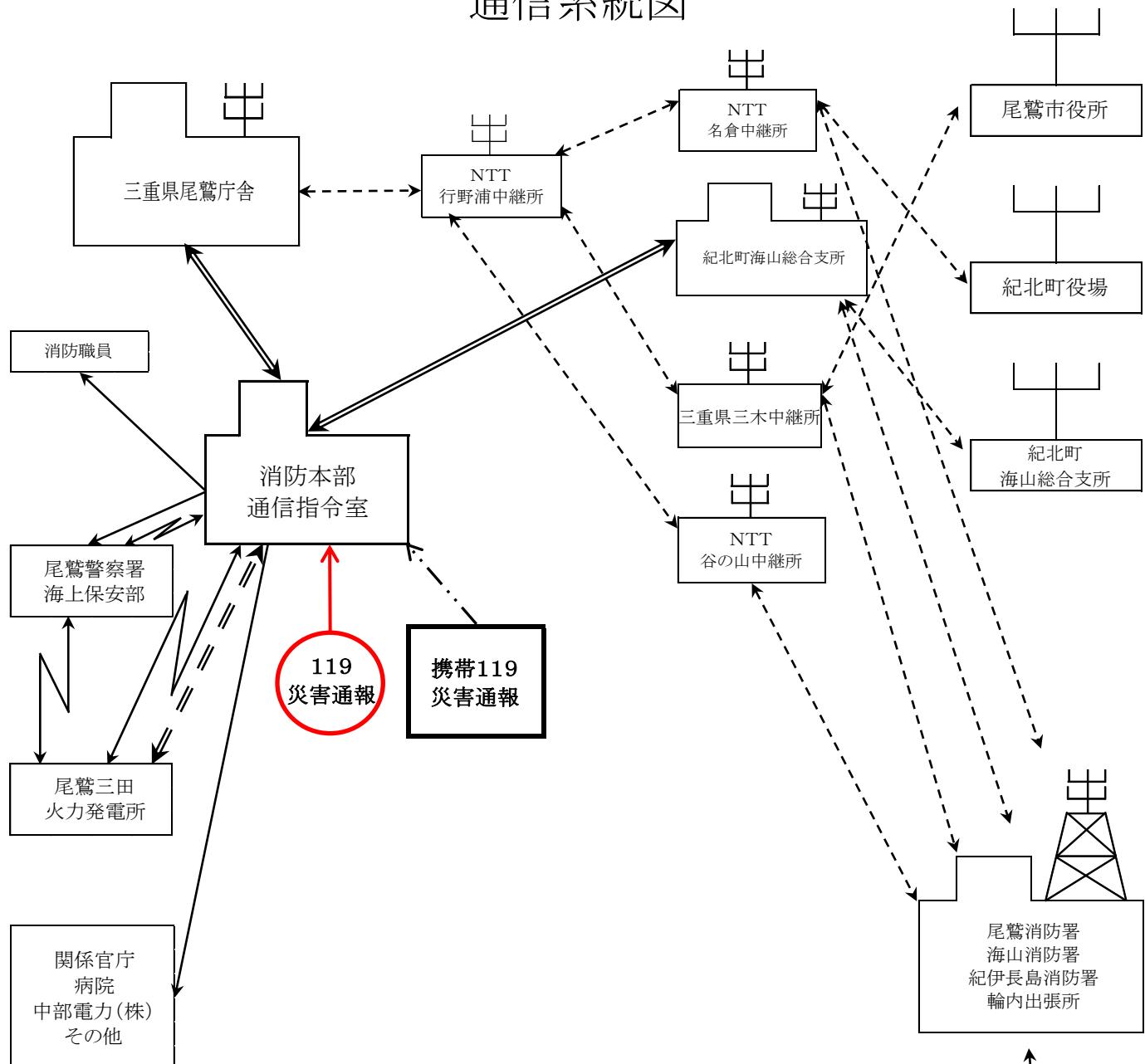
()内数は輪内出張所所有分

特 殊 資 機 材 一 覧

平成31年4月1日

用途	資機材	数量
交通救助用器具	ラムシリンダー	2
	電動油圧コンビツール	1
	電動油圧ドアオープナー	1
特殊災害対応器具	レベルA対応 防護服	3
	レベルA対応 トレーニングスーツ	3
	レベルB対応 防護服	10
	除染テント一式	1
	耐電衣	2
	オゾン水除染システム一式	1
固定用器具	パワーショア 一式	1
	オートクリップ	8
	サポートセット	1
	ステップチョーク	2
	救助ブロック 一式	1
送排風用器具	加圧排煙機	1
	送排風機 一式	1
水難救助用器具	PFD	11
	スローバッグ	3
山岳救助等器具	スタティックロープ資機材 一式	1
	アリゾナボーテックス	1
	タイタンバスケットストレッチャー(分割式)	1
	パーティカルストレッチャー	1
	スケッドストレッチャー	1
	ハーフスケッドストレッチャー	1
破壊用器具	携帯用コンクリート破壊器具	1
	削岩機	1
	ハンマドリル	1
高度救助用器具	画像探査機Ⅱ型	1
	熱画像直視装置	2
計測器具	金属探知機	1
	電流検知器	1
	張力計	1

通信系統図



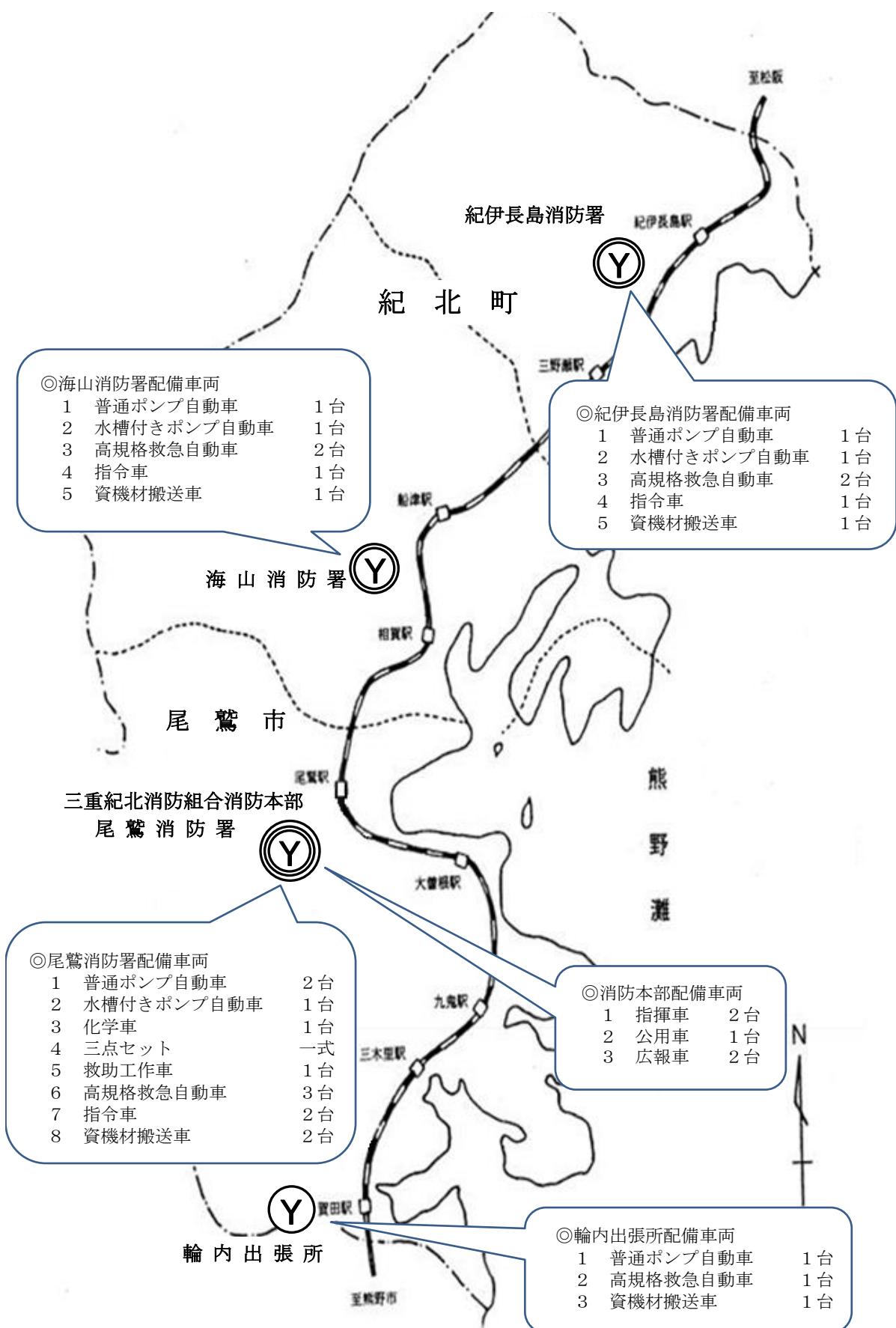
	-----	無線	==	専用電話
凡例	---	119専用電話	==	専用アプローチ回線
	- - -	携帯119専用電話	↖ ↘	尾鷲湾排出油災害防災相互通信無線
	— — —	一般加入電話		

施設状況

平成31年4月1日現在

署別 種別	合計	消防本部	尾鷲消防署	輪内出張所	海山消防署	紀伊長島消防署
デジタル無線	基地局等	5				
	車載	32	4	13	3	6
	携帯	32	3	14	3	6
計		69	7	27	6	12
119番専用回線		1	1			
携帯119番専用回線		4	4			
IP電話回線		4	4			
一搬電話回線		14	8	3	1	1
ファックス専用回線		4	2		1	1
計		27	19	3	1	2
気象観測施設	温度計					
	湿度計					
	風速計					
	風向計					
	雨量計					
	気圧計					
	緊急地震速報端末機器					
計						

三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図

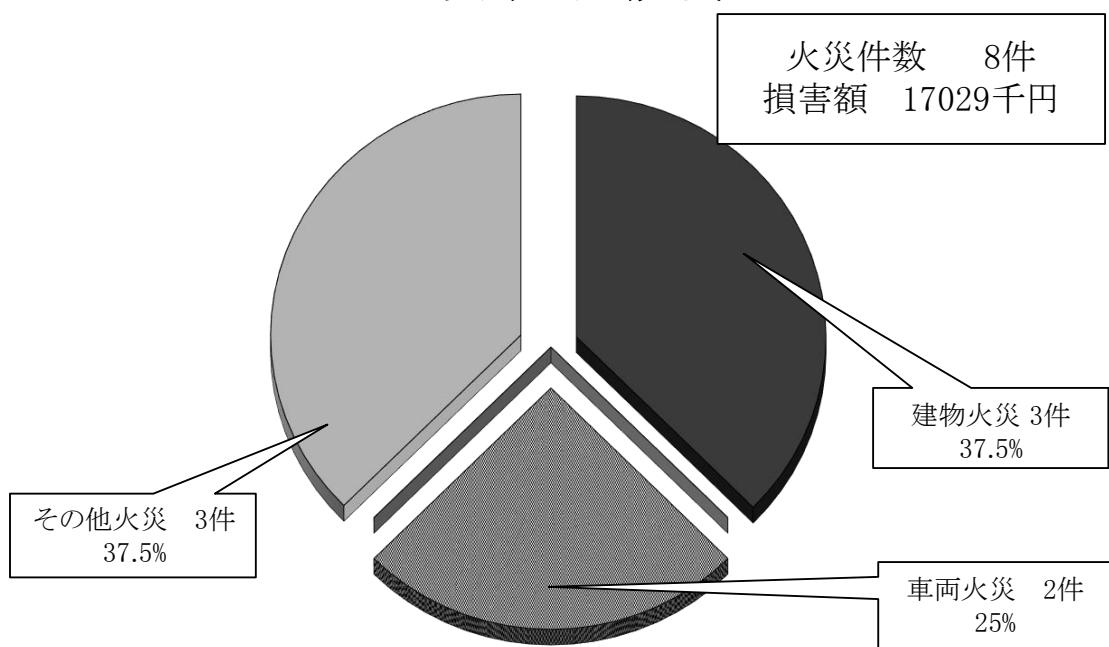


火 災 統 計

- ◎ 火災種別概要、市町別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- ◎ 月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要・・・・・・・・・・・・ 29
- ◎ 用途別火災原因状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
- ◎ 市町別火災件数の前年対比、市町別損害額の前年対比、過去5年間の火災状況・・ 31
- ◎ 時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数・・・ 32



火災種別概要



管内別火災概要

平成30年中

管内別 種別	尾鷲管内	紀北町		計
		海山管内	紀伊長島管内	
建物	0	1	2	3
林野	0	0	0	0
車両	0	0	2	2
船舶	0	0	0	0
航空機	0	0	0	0
その他	0	1	2	3
合計	0	2	6	8
建物焼損面積(m ²)	0	0	113	113
林野焼損面積(a)	0	0	0	0
死傷者	死 者	0	0	0
	負 傷 者	0	1	1
損害額(千円)	0	18	17,011	17,029

月別火災概要

区分 月別	火災件数	火災種別				建物 焼損面積 (m ²)	林野 焼損面積 (a)	焼損棟数					り災世帯数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	その 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計			死 者	負 傷 者
合計	8	3	2		3	113		2			3	5	6	17,029		1
1	1	1									1	1	1	18		
2	2		1		1											
3																
4	1				1											
5	1	1				113		2			1	3	4	16,220		1
6																
7																
8																
9																
10	2	1	1								1	1	1	791		
11	1				1											
12																

曜日別火災概要

区分 曜日	火災件数	火災種別				建物 焼損面積 (m ²)	林野 焼損面積 (a)	焼損棟数					り災世帯数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	その 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計			死 者	負 傷 者
合計	8	3	2		3	113		2			3	5	6	17029		1
日	1		1											790		
月																
火	1	1									1	1	1	1		
水																
木																
金	2		1		1											
土	4	2			2	113		2			2	4	5	16,238		1

時間別火災概要

区分 時間	火災件数	火災種別				建物 焼損面積 (m ²)	林野 焼損面積 (a)	焼損棟数					り災世帯数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	その 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計			死 者	負 傷 者
合計	8	3	2		3	113		2			3	5	6	17029		1
0~2																
2~4	2	1	1								1	1	1	1		
4~6																
6~8																
8~10																
10~12																
12~14	3	1	1		1	113		2			1	3	4	17,010		1
14~16	1	1									1	1	1	18		
16~18																
18~20	1				1											
20~22																
22~24	1				1											

用途別火災原因状況

原因別 用地別		合 計	焚 き 火	コ ン ロ	電 気 関 係	放 火 ・ 放 火 の 疑 い	風 呂 ・ 釜	タ バ コ	マ ツ チ ・ ラ イ タ ー	煙 突 ・ 煙 道	不 明	そ の 他
火 災 種 別	建 物	3						1				2
	住 宅	3						1				2
	共同住宅											
	劇 場											
	百 貨 店											
	旅 館											
	病 院											
	福 祉 施 設											
	学 校											
	文 化 財											
その 他												
林 野												
別	車 両	2									1	1
	船 舶											
	航 空 機											
	その 他	3	1								1	1
合 計		8	1					1			2	4
損害額(千円)		17,029						16,220				809

管内別火災件数の前年対比

区分 管内別		30年	29年	増減(△)
総 計		8	11	△3
尾 鷲 管 内		0	3	△3
紀 北 町	計	8	8	0
	海 山 管 内	2	3	△1
	紀伊長島管内	6	5	1

※ △はマイナス

管内別損害額の前年対比

区分 管内別		30年	29年	増減(△)
総 計		17,029	6,308	10,721
尾 鷲 管 内		0	3	△3
紀 北 町	計	17,029	6,305	10,724
	海 山 管 内	18	2170	△2152
	紀伊長島管内	17,011	4,135	12,876

※ △はマイナス

過去5年間の火災状況

年 種別	30年	29年	28年	27年	26年
計	8	11	16	13	13
建 物	3	2	8	5	6
林 野	0	0	0	0	0
車 輛	2	1	1	0	1
航 空 機	0	0	0	1	0
船 舶	0	0	0	1	0
そ の 他	3	8	7	6	6

時間別火災発生件数

平成30年中

管内別		時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	不明	計
総 計							2	1		1			1					1			2						8	
尾 鷲 管 内																												
紀北町	計						2	1		1			1					1			2						8	
	海 山 管 内									1			1														2	
	紀伊長島管内					2	1											1			2						6	

天候別火災発生件数

火災予防週間中の火災発生件数

平成30年中

管内別		天候	快晴	晴	うす曇	曇	雨	雷雨	雪	不明	計
総 計				6		2					8
尾 鷲 管 内											
紀 北 町	計		6		2						8
	海 山 管 内		2								2
	紀伊長島管内		4		2						6

平成30年中

期別	管内別 尾鷲管内	紀 北 町	
		海 山 管 内	紀伊長島管内
春 季			
秋 季			
合 計			

救急統計

- ◎ 医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数 ······ 33
- ◎ 事故種別出場件数、署別出場件数 ······ 34
- ◎ 月別救急搬送状況 ······ 35
- ◎ 傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数 ······ 36
 - 過去5年間の出場状況、過去5年間の搬送人員状況 ······ 36
- ◎ 過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移 ······ 37



医療機関状況

平成31年4月1日現在

救急告示機関				その他の医療機関				合計	
公立	私的		計	私的		計			
	病院	診療所		病院	診療所				
1	1	0	2	0	30	30	32		

月別出場件数

平成30年中

月別 署別		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
尾鷲消防署	署	982	87	92	76	77	79	77	87	93	74	76	91	73
	出張所	180	14	11	9	19	19	17	18	21	18	15	9	10
	計	1,162	101	103	85	96	98	94	105	114	92	91	100	83
海山消防署		534	44	41	40	46	40	58	52	43	43	43	37	47
紀伊長島消防署		485	43	37	41	49	35	35	42	47	45	30	38	43
合計		2,181	188	181	166	191	173	187	199	204	180	164	175	173

曜日別出場件数

平成30年中

月別 署別		計	日	月	火	水	木	金	土
尾鷲消防署	署	982	141	165	142	121	147	134	132
	出張所	180	33	24	29	19	25	24	26
	計	1,162	174	189	171	140	172	158	158
海山消防署		534	83	79	83	86	70	75	58
紀伊長島消防署		485	69	70	61	64	69	64	88
合計		2,181	326	338	315	290	311	297	304

事 故 種 別 出 場 件 数

平成30年中

種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,181 (40)	1		7	123 (5)	22 (3)	10	315 (3)	3	14 (1)	1,381 (15)	300 (13)	5
1	188 (1)				10	2		30		2 (1)	121	23	
2	181 (2)				5 (1)	1		25			121	28 (1)	1
3	166 (4)			3	10 (2)	1		20	1	2	102 (2)	27	
4	191 (4)			1	11	2		31		1	122 (3)	23 (1)	
5	173 (3)	1			9	1	1	26 (1)		2	111	22 (2)	
6	187				9	3	1	28			117	28	1
7	199 (8)				8 (1)	1	3	26			139	22 (4)	
8	204 (5)			2	14	2	1	30			127	27 (5)	1
9	180 (2)				14	2	1	21 (1)		3	117 (1)	21	1
10	164 (3)				14	1	1	30		3	84 (3)	31	
11	175 (6)			1	14 (1)	3 (2)		23	1		106 (2)	26 (1)	1
12	173 (2)				5	3 (1)	2	25 (1)	1	1	114	22	

※ ()内数は、ドクターヘリ搬送件数

署 別 出 場 件 数

平成30年中

種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,181 (40)	1		7	123 (5)	22 (3)	10	315 (3)	3	14 (1)	1,381 (15)	300 (13)	5
尾鷲消防署	982 (17)			3	62 (1)	9 (2)	3	110 (1)	2		569 (3)	220 (10)	4
輪内出張所	180 (2)			2	7	2		40	1	1	127 (2)		
海山消防署	534 (11)			1	29	6 (1)	1	90 (2)		6 (1)	359 (4)	42 (3)	
紀伊長島消防署	485 (10)	1		1	25 (4)	5	6	75		7	326 (6)	38	1

※ ()内数は、ドクターヘリ搬送件数

月別救急搬送状況

平成30年中

事故種別 月区分	計	救急事故種別												
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
1月	出場件数	188				10	2		30		2	121	23	
	不搬送件数	8				2			1			5		
	搬送人員	180				8	2		29		2	116	23	
2月	出場件数	181				5	1		25			121	28	1
	不搬送件数	8										7		1
	搬送人員	173				5	1		25			114	28	
3月	出場件数	166			3	10	1		20	1	2	102	27	
	不搬送件数	8			2				1		1	4		
	搬送人員	161			1	13	1		19	1	1	98	27	
4月	出場件数	191			1	11	2		31	1		122	23	
	不搬送件数	8							1	1		6		
	搬送人員	183			1	11	2		30			116	23	
5月	出場件数	173	1			9	1	1	26		2	111	22	
	不搬送件数	5									1	4		
	搬送人員	172	1			13	1	1	26		1	107	22	
6月	出場件数	187				9	3	1	28			117	28	1
	不搬送件数	3										2		1
	搬送人員	186				10	3	2	28			115	28	
7月	出場件数	199				8	1	3	26			139	22	
	不搬送件数	7										7		
	搬送人員	194				10	1	3	26			132	22	
8月	出場件数	204			2	14	2	1	30			127	27	1
	不搬送件数	9				2						5	1	
	搬送人員	197			2	14	2	1	30			122	26	
9月	出場件数	180				14	2	1	21		3	117	21	1
	不搬送件数	10				2					2	5		1
	搬送人員	173				15	2	1	21		1	112	21	
10月	出場件数	164				14	1	1	30		3	84	31	
	不搬送件数	7				2						5		
	搬送人員	158				13	1	1	30		3	79	31	
11月	出場件数	175			1	14	3		23	1		106	26	1
	不搬送件数	7				1						5		1
	搬送人員	169			1	14	3		23	1		101	26	
12月	出場件数	173				5	3	2	25	1	1	114	22	
	不搬送件数	9				2			1			6		
	搬送人員	164				3	3	2	24	1	1	108	22	
合計	出場件数	2,181	1		7	123	22	10	315	4	13	1,381	300	5
	不搬送件数	89			2	11			4	1	4	61	1	5
	搬送人員	2,110	1		5	129	22	11	311	3	9	1,320	299	
前年合計	出場件数	2,082	2		15	113	18	3	329	3	15	1,286	292	1
	不搬送件数	108	2		6	13			7		5	69	1	5
	搬送人員	1,981			9	105	18	3	323	3	10	1,218	292	

傷病程度別搬送人員

平成30年中

事故種別 傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合 計	2,110	1		5	129	22	11	311	3	9	1,320	299
死 亡	52			2	2	1		3		2	41	1
重 症	343			1	10	2		14			109	207
中 等 症	888	1			27	6	3	151		4	611	85
軽 症	824			2	90	13	8	143	3	3	556	6
そ の 他	3											3

救急隊員の行った応急処置件数

平成30年中

応急処置 傷病程度	対応象急救人処置	合計	止血	固定	人工呼吸	サ心臓マジック	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	その他
合 計		2,101	11,903	84	165	10		49	587	66	1,846	62 9,034
急 病		1,316	7,570	15	8	7		42	413	58	1,170	6 5,851
交 通		129	785	11	92			1	29	3	94	12 543
一 般 負 傷		310	1,730	49	50			1	24	1	275	39 1,291
そ の 他		346	1,818	9	15	3		5	121	4	307	5 1,349

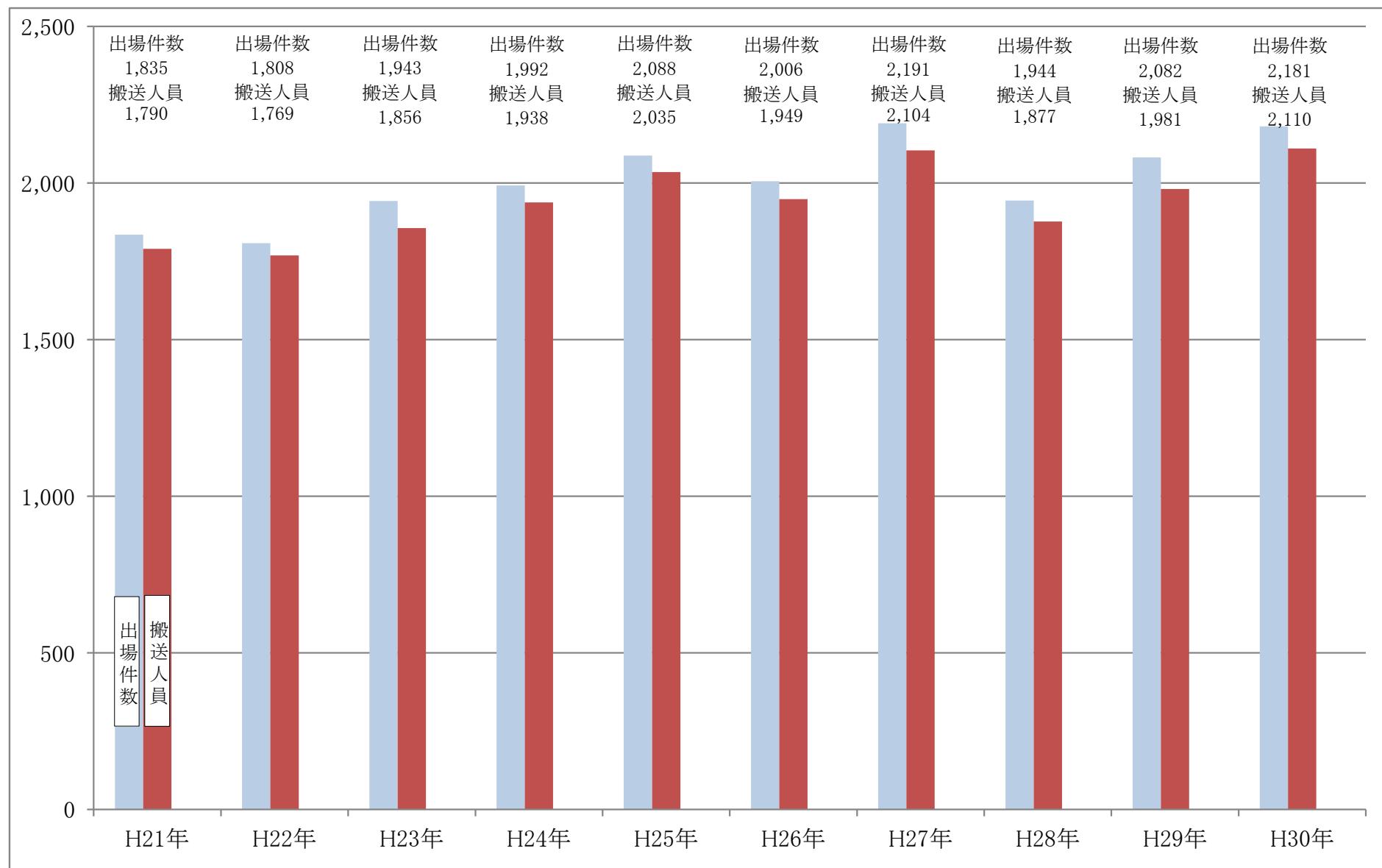
過去5年間の出場状況

種 別 年 別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平 成 30 年	2,181	1		7	123	22	10	315	3	14	1,381	305
平 成 29 年	2,082	2		15	113	18	3	329	3	15	1,286	298
平 成 28 年	1,944	3		11	140	28	7	328	6	12	1,188	221
平 成 27 年	2,191	2		4	158	17	14	313	7	13	1,405	258
平 成 26 年	2,006			6	107	21	6	301	6	15	1,328	216

過去5年間の搬送人員状況

種 別 年 別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平 成 30 年	2,110	1		5	129	22	11	311	3	9	1,320	299
平 成 29 年	1,981			9	105	18	3	323	3	10	1,218	292
平 成 28 年	1,877	1		8	151	27	7	323	5	9	1,131	215
平 成 27 年	2,104	1		5	162	17	15	302	7	11	1,338	246
平 成 26 年	1,949			5	118	21	6	296	6	8	1,280	209

過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移



予防統計

◎ 市町別危険物施設状況	38
◎ 危険物製造所等数量・類別表	39
◎ 市町別防火対象物一覧表	40
◎ 月別用途別建築同意状況	41
◎ 尾鷲石油コンビナート区域現況、屋外貯蔵タンクの容量別基數	42
◎ 自衛防災組織・消防機関等の防災資機材	43



管内別危険物施設状況

平成31年4月1日現在

管内別 施設別		合 計	尾 鷲 管 内	紀 北 町		
				海山管内	紀伊長島管内	
計		234	118	58	58	
製 造 所						
貯 藏 所	屋 内 貯 藏 所	25	15	4	6	
	屋 外 タンク貯 藏 所	49	21	12	16	
	屋 内 タンク貯 藏 所	8	3	3	2	
	地 下 タンク貯 藏 所	27	17	6	4	
	簡 易 タンク貯 藏 所					
	移 動 タンク貯 藏 所	46	25	13	8	
	屋 外 貯 藏 所	7	5		2	
取 扱 所	給 油 取 扱 所	45	22	12	11	
	移 送 取 扱 所	1	1			
	一 般 取 扱 所	25	8	8	9	
	販売取扱所	第 1 種	1	1		
		第 2 種				
事 業 所 の 件 数		79	38	21	20	
少 量 危 険 物 貯 藏 取 扱 所		250	145	49	56	

危険物製造所等数量・類別表

平成31年4月1日現在

製造所等の別 区分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				販 売 取 扱 所	
				屋 内 貯 藏 所	屋 外 タ ン ク 貯 藏 所	屋 内 タ ン ク 貯 藏 所	地 下 タ ン ク 貯 藏 所	簡 易 タ ン ク 貯 藏 所	移 動 タ ン ク 貯 藏 所	屋 外 貯 藏 所	給 油 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所			
量 別	危 険 物 施 設 総 数	234		25	49	8	27		46	7	45	1	25	1		
	5 倍 以 下	108			17	4	8	17		37	4	7		13	1	
	5倍を超える10倍以下	31			7	9		5		1	2	2		5		
	10倍〃50倍〃	54			1	24		5		4	1	12		7		
	50倍〃100倍〃	15				5				4		6				
	100倍〃150倍〃	7				1						6				
	150倍〃200倍〃	6				1						5				
	200倍〃1000倍〃	7										7				
	1000倍〃5000倍〃	2				2										
類 別	5000倍〃10000倍〃															
	10000倍を超えるもの	4				3							1			
	第 1 類															
	第 2 類															
	第 3 類															
	第 4 類	234		25	49	8	27		46	7	45	1	25	1		
混 在	第 5 類															
	第 6 類															

管内別防火対象物一覧表

平成31年4月1日現在

管内別 防火対象物区分			合 計	尾鷲管内	紀北町	
					海山管内	紀伊長島管内
合 計			1,394	895	243	256
1	イ	劇 場 等	2	2		
	ロ	公 会 堂 等	73	20	20	33
2	イ	キ ャ バ レ 一 等	4		2	2
	ロ	遊 技 場 等	6	3		3
	ハ	性風俗関連特殊営業を含む店舗等				
	二	カラオケボックス等	2	1	1	
3	イ	料 理 店 等	3		3	
	ロ	飲 食 店 等	26	13	7	6
4		百 貨 店 等	58	36	5	17
5	イ	旅 館 等	57	29	9	19
	ロ	寄 宿 舎 等	126	90	15	21
6	イ	病 院 等	18	11	6	1
	ロ	老人グループホーム等	37	17	8	12
	ハ	老人デイサービス・老人ホーム等	40	21	10	9
	二	幼 稚 園 等	5	3	1	1
7		学 校 等	41	27	6	8
8		図 書 館 等	3	1	2	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 热 气 浴 場				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	1		1
10		停 車 場 等	3	1	1	1
11		神 社 等	31	8	11	12
12	イ	工 場 等	216	114	58	44
13		駐 車 場 等	22	20		2
14		倉 庫 等	149	103	25	21
15		事 業 場 等	197	141	27	29
16	イ	特 定 複 合 防 火 対 象 物	169	135	22	12
	ロ	その他の複合防火対象物	104	98	4	2
17		文 化 財 等				

月別用途別建築同意状況

平成30年度中

月別 区分	合 計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
合 計	24	1	1	4	2	2	3	3		2	3	1	2
住 宅	3									2	1		
併 用 住 宅	1						1						
共 同 住 宅													
旅 館													
工 場・作 業 場	1												1
事 務 所	5		1		1	1		1				1	
病 院 等													
神 社・寺 院 等													
学 校													
倉 庫	6	1		3	1		1						
店 舗													
飲 食 店													
遊 技 場													
用 途 変 更													
老 人 ホ ー ム	4						1	1			1		1
保 育 園													
集 会 場	2			1							1		
公 衆 浴 場													
教 会													
薬 局													
そ の 他	2							1	1				

尾鷲石油コンビナート区域現況

地区番号・地区名 37 尾鷲
 地 区 面 積 558,827m²
 所 在 地 尾鷲市
 共 同 防 災 組 織 なし
 管 轄 消 防 機 関 三重紀北消防組合

(平成31年4月1日)

特定事業所名	中部電力(株) 尾鷲三田火力発電所(第一種事業所)					
	第一、第二ヤード		発電所		合計	
	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量	貯蔵量	取扱量
石油(Kℓ)	208,580	79,280			208,580	79,280
第4類以外の危険物						
高圧ガス						
劇物(t)			石災法	毒劇法	石災法	毒劇法

屋外貯蔵タンクの容量別基数

(平成31年4月1日)

	合計	中部電力(株) 尾鷲三田火力発電所(第一種事業所)	
		第一、第二ヤード	発電所
合計	7 基	7 基	基
1,000Kℓ未満	2 基	2 基	基
1,000Kℓ以上1万Kℓ未満	2 基	2 基	基
1万Kℓ以上5万Kℓ未満	基	基	基
5Kℓ以上10万Kℓ未満	3 基	3 基	基

自衛防災組織・消防機関等の防災資機材

平成31年4月1日現在

事業所名	尾鷲三田火力発電所	三重紀北消防組合
資機材等		
大型化学消防車		1
大型高所放水車		1
大型化学高所放水車	1	
泡原液搬送車	1	1
甲種普通化学消防車		
乙種普通化学消防車		1
普通消防自動車		5
水槽付消防車		3
はしご付消防車		
大型泡放水砲	1	
可搬式放水銃		
耐熱服	1	3
空気または酸素呼吸器	5	55
泡消火薬剤(ℓ)	11,160	27,800
オイルフェンス(m)	2,000	300
オイルフェンス展張船	1	
油回収船		
消防艇		
粉末消火薬剤	ABC	4,910
	BC	17
吸着マット(枚)	23,000	3,010
油処理剤(ℓ)	5,750	72
防災要員(人)	6	103

幼年消防クラブ

◎ 幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況・・・・・・・・ 44



幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況

平成31年4月1日現在

管内別 名称	ク ラ ブ 名 称	ク ラ ブ 員 数	結成年月日
尾鷲管内	尾鷲第一保育園幼年消防クラブ	88	昭和61年11月1日
尾鷲管内	尾鷲第二保育園幼年消防クラブ	37	昭和61年11月1日
尾鷲管内	尾鷲第三保育園幼年消防クラブ	41	昭和61年11月1日
尾鷲管内	尾鷲第四保育園幼年消防クラブ	71	昭和61年11月1日
尾鷲管内	矢の浜保育園幼年消防クラブ	49	昭和61年11月1日
尾鷲管内	輪内保育園幼年消防クラブ	11	昭和61年11月1日
紀 北 町	海山管内 相賀幼稚園幼年消防クラブ	71	昭和61年12月1日
	上里保育園幼年消防クラブ	68	昭和62年9月1日
	紀伊長島管内 紀伊長島幼稚園幼年消防クラブ	25	平成5年11月1日
合 計		461	

消 防 团

◎ 消防団現勢	45
◎ 消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出動状況	46
◎ 年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数	47
◎ 消防団ポンプ配置図	48



地域を守る消防団

尾鷲市・紀北町

消防団現勢

平成31年4月1日現在

市町別 区分		総 計	尾 鷲 市	紀北町
消防 団 本 部		2	1	1
分 团 数		25	15	10
定 員 数		680	260	420
実 団 員 数		588 (38)	196 (17)	392 (21)
階級別人員	團 長	2	1	1
	副 団 長	5	3	2
	方 面 隊 長	2		2
	分 団 長	24 (3)	14 (1)	10 (2)
	副 分 团 長	23 (3)	13 (1)	10 (2)
	部 長	53 (3)	18 (1)	35 (2)
	班 長	95 (7)	26 (3)	69 (4)
	團 員	384 (22)	121 (11)	263 (11)
消防車両等(台)	団本部 指令車	1	1	
	普通ポンプ自動車	1	1	
	普通積載車	28	16	12
	軽四積載車	16	4	12
	小型動力ポンプ	51	22	29
	資機材搬送車	7	4	3
	可搬式送水装置	2		2
詰 所		44	15	29

()内は女性消防団員数

消防団員報酬状況

平成31年4月1日現在

階級別 市町別	団長	副団長	方面 隊長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
尾 鷲 市	83,000	58,000		34,000	21,000	17,000	14,000	12,000
紀 北 町	83,000	58,000	50,000	33,000	21,000	17,000	14,000	11,000

消防団員諸手当状況

平成31年4月1日現在

区分 市町別	出動手当	訓練手当	警戒手当	機関員手当	整備手当
尾 鷲 市	4,600	3,700	3,700		3,700
紀 北 町	4,600	4,100	4,100		4,100

※紀北町の整備手当は、月(分団毎)

市町別消防団出動状況

平成30年中

市町別 区分			総計	尾鷲市	紀北町
出動回数			202	112	90
出動延人員			6,181	3,294	2,887
出動内容	火災	回 数	1		1
		延人員	25		25
	風水害	回 数	8	4	4
		延人員	630	286	344
	演習・訓練	回 数	113	70	43
		延人員	4,496	2,565	1,931
	特別警戒	回 数	8	4	4
		延人員	341	27	314
	捜索	回 数	1		1
		延人員	15		15
	救助活動	回 数			
		延人員			
	その他	回 数	71	34	37
		延人員	674	416	258

年齢別消防団員数

平成31年4月1日現在

市町別 区分	総計	尾鷲市	紀北町
18歳～20歳	5	1	4
21歳～25歳	19 (1)	8 (1)	11
26歳～30歳	25 (5)	5 (1)	20 (4)
31歳～35歳	52 (5)	15 (4)	37 (1)
36歳～40歳	82	24	58
41歳～45歳	103 (3)	21 (2)	82 (1)
46歳～50歳	111 (6)	30 (2)	81 (4)
51歳～55歳	100 (8)	39 (4)	61 (4)
56歳以上	91 (10)	53 (3)	38 (7)
合 計	588 (38)	196 (17)	392 (21)

()内数は女性消防団員

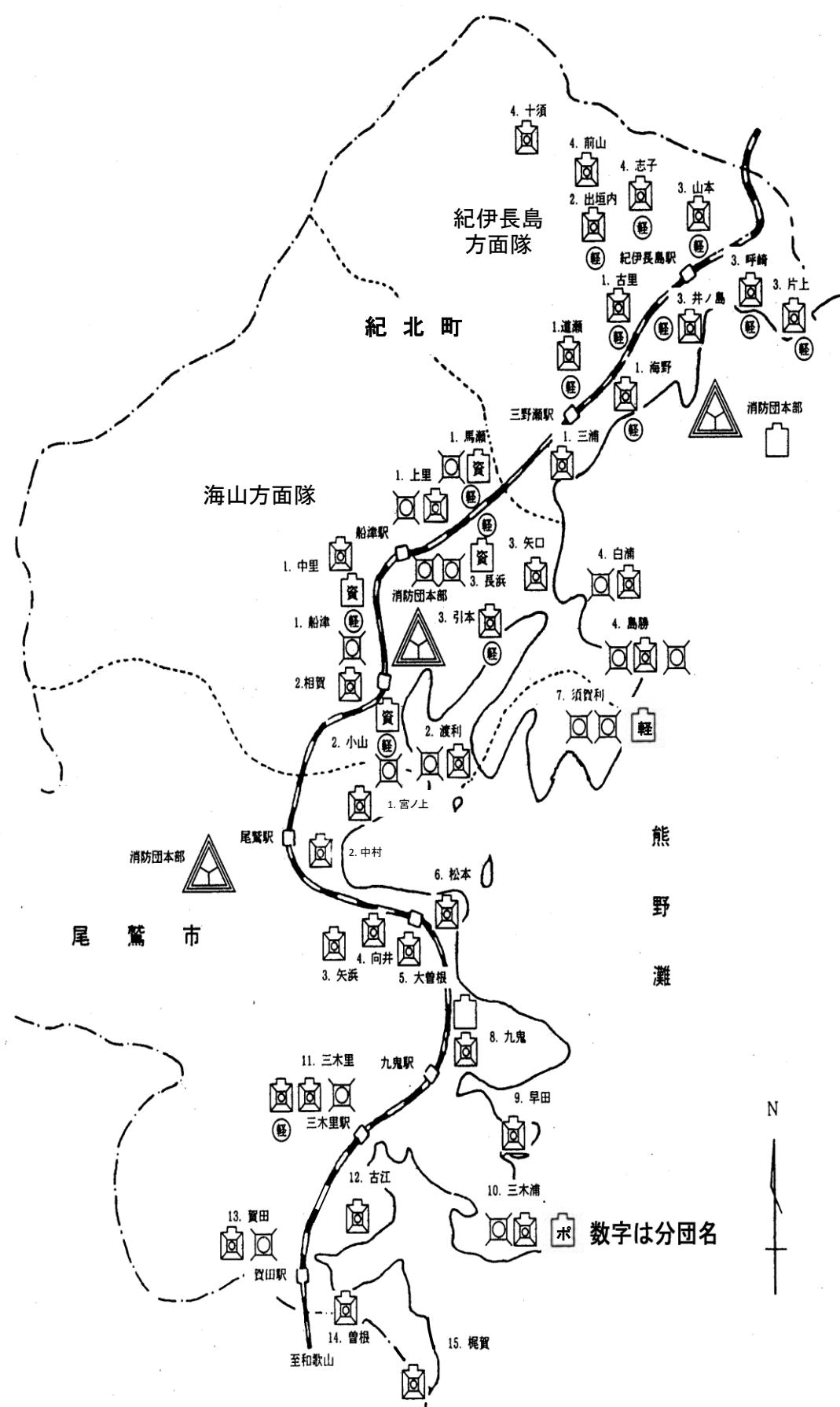
在職年数別消防団員数

平成31年4月1日現在

市町別 区分	総計	尾鷲市	紀北町
5年未満	101 (13)	37 (6)	64 (7)
5年以上 10年未満	105 (7)	39 (4)	66 (3)
10年以上 15年未満	84 (6)	32 (4)	52 (2)
15年以上 20年未満	100 (4)	17 (2)	83 (2)
20年以上 25年未満	98 (7)	32 (1)	66 (6)
25年以上 30年未満	61 (1)	23	38 (1)
30年以上 35年未満	30	13	17
35年以上	9	3	6
合 計	588 (38)	196 (17)	392 (21)

()内数は女性消防団員

消防団ポンプ配置図



ひとつずつ いいね！で確認 火の用心



令和元年 6月発行

三重紀北消防組合消防本部

〒519-3639

三重県尾鷲市中川28番43号

TEL 消防総務課 総務係 0597-22-2021

E-mail kihoku.soumu@za.ztv.ne.jp

指揮指令課 指揮指令係 0597-22-8679

E-mail kihoku119@ztv.ne.jp

通信指令係 0597-23-2119

E-mail tsuushin119@zc.ztv.ne.jp

予 防 課 0597-22-2051

E-mail kihoku.yobou@za.ztv.ne.jp

FAX 消防本部

0597-22-6392

Number
119